

## 10. 京都市紫野障害者授産所の管理運営

### 1. 生活介護事業「菜の花」

#### (1) 総括

利用者数は前年度と変わらず8名でスタートした。稼働率は、10月まではほぼ100%を維持していたが、1名利用者が他法人の就労継続支援B型へ移籍されたことで下がり、当年度の平均稼働率は94.2%。

正規職員が異動により総入れ替えとなり、これまで取り組んできたプログラムを見つめ直し、その意味を問う1年となったが、

#### (2) 職員体制（令和7年3月31日現在）

所長1名（就労継続支援B型事業管理者兼務）・サービス管理責任者1名（所長が兼務）  
生活支援員4名（正規職員2名・補助職員1名・非常勤職員2名）・看護職員1名（嘱託職員）  
医師1名（嘱託医） <現場職員常勤換算 4.2名>

#### (3) 利用者の状況（令和7年3月31日現在）

##### ① 在籍人数

定員 6名 現員 7名 （年度内契約解除者1名）

2024年10月に、1名の利用者が他法人の事業所へ移籍された。

一日の平均利用人数 5.7名 （開所日 243日 利用延べ人数 1373人 稼働率94.2%）

##### ② 年齢別人数(平均年齢 37.2歳)

20未満	30未満	40未満	50未満	60未満	60以上	計
0	2	3	0	2	0	7

##### ③ 支援区分(平均区分 5.6)

区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	0	1	2	4	7

##### ④ 障害状況

身体障害者手帳	1級	2級	3級	4級	5級	無	計
	3	0	1	1	0	2	7
療育手帳	A			B			計
	6			0			6※

※療育手帳なし1名

##### ⑤ 居住区別人数

北	上京	中京	右京	左京	計
4	2	0	0	1	7

#### (4) 重点方針及び事業内容 取組結果

##### ① 生活介護事業の安定した運営

- ・稼働率…1名の利用者が年度途中で退所移籍されたため低下し平均94.2%であった。
- ・意思決定支援…前年度に引き続き半期に1度のモニタリングと個別支援計画作成を実施し、利用者や家族の希望を反映した支援を実施した。当年度より個別支援会議を利用者（家族）と行うものと、職員で行うもの2回に分けて実施し、よりていねいに本人の意思を反映した。

- ・利用者交流…5月・12月・3月に就労継続B型と生活介護の合同プログラムを開催した。それぞれ歓迎会、忘年会、送別会を実施した。いずれも利用者による演奏や歌、ダンスなどそれぞれが楽しめたり得意であったりすることを発表されている。忘年会では「さくさく工房」のクッキーを全員にプレゼントした。
- ・旧倉庫は利活用できる準備を整えていたが、具体的に日常のプログラムでの活用にはつながらなかった。

## ② 利用者支援の充実

- ・日々の健康観察、月1回の体重測定等、看護師のアドバイスのもと利用者の健康維持に努めた。昼食後の歯磨きについては、昨年度に引き続き休止したが、7月に一般社団法人京都府歯科医師会「障害児者出張歯科検診」を活用し歯の健康維持のサポートを行った。

嘱託医による健康相談（情報提供）については、オンラインによるものと、現地によるものを実施した。内容はクイズ形式によるもので、全5回。熱中症・風邪・インフルエンザ・虫歯予防に関する三択や○×形式で実施された。利用者から自身の虫歯治療についての質問が出るなど利用者の健康に関することを考える機会となっている。

- ・生産活動では、引き続き雑貨を製作。雑貨類は「さくさく工房」の店舗、北区役所販売会、「さくさく工房」の出店販売時等に販売している。売上は6.5万円弱と昨年度より3万円弱下がっているが、今年度も期末賞与を全員に総額2万円強支給することができた。

- ・創作的活動では、今年度も書道・造形・絵画制作など実施した。書道は新しい先生をお招きし、季節感のあるお手本を持参していただきご指導いただいた。毎月届く生花でフラワーアレンジメントを行った。

制作した作品は、全利用者（1名は他法人から）が「京都とっておきの芸術祭」に出品し、個々の作品が広く市民の目に触れ、1名が京都市長賞（川柳）、2名が佳作（川柳と諸工芸）を受賞した。

事業所内の「なのはな展」でも作品を展示した。今回の実施期間は、就労継続支援B型の店舗改修工事（後述）との兼ね合いで、令和7年3月中旬から4月上旬までの3週間とした。

- ・事業所内の虐待防止、身体拘束適正化研修には京都市南部障害者地域生活支援センター「あいりん」太田正人氏を講師にお招きし、職員の人権擁護、虐待防止への意識を高めた。当年度は「優生思想」について学びを深め、今後の利用者支援を向上するためのきっかけとした。

さらに、毎月の職員会議前に法人理念等の黙読と「バイスティックの7原則」セルフチェックを実施し、人権意識を高める機会をつくった。

## ③ 特定相談支援事業所との連携

- ・他法人の相談支援事業所と、利用者の生活全般、体調の変化等について連携した。別の利用者については、退所時の他事業所への移行等について連携した。また、利用者の個別支援計画作成にあたっては、相談支援事業所が作成したサービス等利用計画を共有した上で作成している。

## (5) 情報

法人ホームページ内ブログのアップや、紙媒体「授産所だより」を季節毎に発行し、

情報発信した。

ブログ更新…1回（地域の地蔵盆参加）更新 → インスタグラムの更新に注力していたためブログの更新頻度が低かった

「授産所だより」…4回発行 → 季節に1度の発行

当年度後半にデジタル機器等を活用した業務効率化を実践している施設を見学し、次年度は授産所でもそのような事業展開を計画する予定である。その前段として、2月より試験的に無料の企業向けビジネスコミュニケーションツール（LINEworks）を導入し、職員間の連絡がスムーズになるようテスト運用を行っている（就労継続B型と共通）。

## （6）育成

・実習やボランティアの受け入れ状況（就労継続B型と共通）

実習生：26名（社会福祉士13名・介護等体験7名・保育士1名・福祉体験実習（支援学校生徒）3名・中学校等チャレンジ体験2名）

ボランティア：登録17名・活動のべ日数73日（卓球バレー指導者・造形指導者・イラスト指導者・書道指導者・フォークダンス指導者・利用者交流（作業補助）等）

見学者：36名（北総合支援学校6名、北総合支援学校教員10名、京都府立盲学校教員1名、京都府立聾学校生徒1名、京都女子大学5名、他事業所職員1名、京都市北部障害者地域生活支援センター「らしく」利用者1名、同志社小学校約10名、地域住民1名）

今年度も社会福祉士の実習生を受け入れ、授産所以外の協会内外の現場についても見学等を取り入れ内容を充実させた。

教員免許過程の大学生の実習「介護等体験」は下半期に学生を受け入れた。うち1名は体験後ボランティア登録につながっている。

福祉体験実習（総合支援学校等）は、高等部3年生を2名受け入れ、令和7年度より就労継続B型にて利用契約する予定である。

長きに渡りイラストをご指導いただいていた方、新たに書道をご指導いただいていた方の2名が年度末をもって活動を終了された。

・リスクマネジメント（就労継続支援B型と共通）

虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会は職員会議内「リスクマネジメント」の項目に位置付けている。会議は月1回実施し、事業所内のインシデントレポート、アクシデントレポートの振り返り、法人全体のアクシデントレポートから自事業所でも起こりうるケースを1件取り上げ共有した。また、虐待や身体拘束に関する情報を各職員が提供し、共有することで虐待防止意識の向上をめざした。

インシデントレポートの提出が前年度につづき少なかった。「もしかしたらアクシデントになっていたかもしれない」こと、危険な場所、モノ、コトに気づくことがアクシデントを軽減することを意識し、日々の気づきをレポートとして提出できるよう職員へ意識づけが必要である。

インシデント報告件数 …39件

アクシデント報告件数 …4件

内訳：創傷 … 1件

交通事故 … 2件（自損）

その他 … 1件（ブラウニーカビ発生）

・職員育成

法人内部・他機関の実施する外部研修を積極的に受講させ、日頃の支援に活かせるようにした。

主な内部研修：感染予防、虐待防止・身体拘束適正化、腰痛予防、視覚障害

主な外部研修：「自閉症 e サービス」主催研修、京都府相談支援従事者初任者研修、介護研修、ファシリテーション研修、京都市北部自立支援協議会スキルアップ研修、京都市身体障害者福祉施設長協議会研修、京都市生活介護等事業所連絡協議会研修、地域リハビリテーション推進研修、等

**(7) 地域との交流・連携の状況**

・町内の地藏盆が8月14日に開催され、例年通り授産所のガレージスペースとトイレを貸し出し、水と電気を提供させていただいている。その際、菜の花の利用者も一部参加させていただき、数珠回しなどで地域の方との交流を行った。

・地域の中学校の育成学級（2校）との交流会は12月に実施。今回もオンラインで実施し、中学生からのクイズに回答したり、ゲームをして交流した。

**(8) 施設設備の状況（修繕備品等購入含む）**

- ・デイルームに空気清浄機を購入、設置した
- ・ノートパソコン2台、送迎車用リフト車を1台それぞれリースした

**2. 就労継続B型事業「さくさく工房」**

**(1) 総括**

4月より北総合支援学校の卒業生を1名受け入れ16名でスタートした。

下請作業は菓子の袋詰め関連の作業が安定しており、下請全体の売上は100万円強で、前年度と同水準の売上となった。

製菓作業は、イベント等で使用する品物の受注や、得意先の企画商品等の受注が安定しており、通年作業量が多い印象である。出店販売は14回、インスタグラム等を駆使して宣伝を行い、売上は700万円近いものとなった。支払い工賃額は、年度の総額で299万円を超え、平均工賃月額は1万7千円弱となった。

秋より店舗改修工事を始め、年度内に工事は完了。新しい店舗とともに翌年度を迎えることとなった。

**(2) 職員体制（令和6年3月31日現在）**

所長1名（生活介護事業兼務）・サービス管理責任者1名（所長兼務）

職業指導員3名（正規職員2（相談支援専門員兼務）・非常勤職員1）・生活支援員1名（正規職員）・目標工賃達成指導員1名（補助職員） <現場職員常勤換算3.3名>

**(3) 利用者の状況（令和6年3月31日現在）**

① 在籍人数 定員 14名 現員 16名（年度内契約者1名）

1日の平均利用人数 12.0人（開所日243日 利用延べ人数2906人 稼働率85.4%）

② 年齢別人数 平均年齢42.6歳

	20未満	30未満	40未満	50未満	60未満	60以上	計
男性	1	1	0	1	6	0	9

女性	0	2	2	2	0	1	7
計	1	3	2	3	6	1	16

③ 障害状況

等級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	無	計
身体障害者手帳	3	5	0	2	1	0	5	16

④ 障害年金の状況

等級	1級	2級	無・不明	合計
障害基礎年金	8	3	5	16

⑤ その他障害状況

等級	1級	2級	3級	合計
精神福祉手帳	0	0	0	0
療育手帳	A	B		合計
	7	2		9

※③と重複している利用者あり

⑥ 居住区別人数

北	上京	左京	下京	山科	計
6	7	1	1	1	16

(4) 重点方針及び事業内容 取組結果

① 就労継続B型事業の充実

- ・今年度も下請と製菓に分かれて就労の場を提供した。

下請…内職

製菓会社からお菓子の袋詰めと箱詰め、計量と箱詰め  
 出版社から封筒への書類封入とラベルシール貼り  
 造酢会社から商品の袋詰め  
 菓子卸問屋からお菓子の検品と袋詰め  
 製菓会社からお菓子の計量と袋詰め  
 総合商社から茶葉の選別

…自主製品

トートバッグ（京都市北区役所「こんにちは赤ちゃん事業」）

業者からの内職の依頼は昨年度並みの水準を維持し、自主製品も売れ行きが一定数出たため、売上は昨年度とほぼ同額の約100万円であった。

下請担当の利用者が描いた作品が京都市の「2025年UDカレンダー」の挿絵に採用された。京都市北区主催「令和6年度北区こころのキャンパスネットワーク夢と希望の作品展」に利用者が製作した自主製品を展示した。

製菓…受注が昨年度と同水準以上に好調で、取引のある企業からの注文が定期的であり、夏場の売上が大きく落ち込むことを回避できている。また、11月には新規企業から大口の受注がありその売り上げは約60万円となった。

店舗は、4月よりキャッシュレス決済を導入し、利用客の利便性を向上させた。また、11月から店内と前庭の大規模な改修工事を実施した。しかし、工事期間が予定より大幅に延び、工事完了は2月末となった。3月3日には利用者と家族、地域の方等を招待し、「リニューアルセレモニー」を実施。その模様は京都新聞の取材を受けた。店内には木材を多く活用し、一部の木材には京都府産の「ヒノキ」を使用。京都府「ひろがる京の木整備事業」の補助金も活用している。また、狭小で段差のある店内のトイレはバリアフリー化し、さらに「授乳兼おむつ替え台スペース」を設け、小さな子どもを連れた来客者にも安心して入店できるようにした。前庭は木を伐採し、案内板の移設やフェンスの撤去等により通りからの見通しをよくし、前庭や店内へのアクセスを向上させた。今後、前庭はまちの小さな公園のように、市民の憩いの場になるよう工夫を重ねる予定である。一方で客数は昨年度比300名減少、店舗売上高25万円ほど落ちる結果となっている。原因としては店舗改修工事が11月から2カ月間の予定が2月末までかかってしまい、仮店舗営業が長引いたことが考えられる。

Instagramのフォロワー（投稿内容を見られるように登録した人）数は、活用開始から約4年で1000を上回ることができ、多くのファンがついている状況である。

- ・稼働率は、前年度からは回復したが、精神的に不調となった利用者の出席回数は継続して落ち込んでいることと、風邪等の体調不良やショートステイ利用による欠席がコンスタントにあり、給付費収入は予算を上回ることができなかった。

- ・作業の安定と充実について、資材の仕入れ値が依然として高騰しており、収支を悪化させている。

平均月額工賃は16,380円（京都府の算定方法）であった。

年 度	年度工賃総額	平均月額工賃総額	個人最高年額	作業収入
令和4年度	2,646,320円	220,527円	296,710円	6,642,571円
令和5年度	3,208,610円	267,384円	465,490円	7,770,516円
令和6年度	2,997,480円	249,790円	371,800円	7,177,430円

- ・食の安全性の重視については、HACCPによる管理を実施しているが、焼菓子にカビが発生する事故が起きた。原因は脱気不足によるものと考えられ、発生後保健所に報告し、リコール（自主回収）を行った。

- ・虐待防止については、講師招へいによる研修を実施（生活介護と共通）。

- ・就労支援については、継続して1名の就労希望者がおり、就労継続A型事業所を中心に通所先を模索されている。

- ・今年度もSDGsに関する取組を継続した。

#### 食品・資材などのロス削減

廃棄量計算を継続（年間4,910gの焼菓子廃棄・昨年度比プラス1,340g）

#### レジ袋有料化にともなうプラスチック製品流通抑制の継続

バイオマスレジ袋（自然由来素材30%使用）を継続

#### 貧困問題の解決に関心を寄せる

製菓の原材料に「フェアトレード」黒糖、「フェアトレード」ココナッツシュガーを

使用した商品の製造・販売を継続

新たに「フェアトレード」コーヒーを使ったコーヒークッキーを継続販売  
「風呂敷」に関する企画への参画

山田繊維㈱が開催する「ふろしき SDGs LIFE」実行委員会に参画  
事業所が取り組んでいる SDGs の様子をパネル展示  
風呂敷を使った新商品の打診あり

- ・感染対策については、以下を継続している
  - 入館時のアルコール消毒、館内の手すり、ドアノブ等の消毒
  - 自宅での健康観察
  - 常時換気
  - 公用車の常時換気と手が触れる箇所の消毒
  - 店舗入口にアルコールスプレーを設置継続
- ② 多機能型の特性を活かした利用者支援の充実
  - ・生活介護の「なのはな展」開催期間と店舗リニューアルのタイミングを合わせ、より多くの市民に作品を鑑賞していただけるようにした。
- ③ 特定相談支援事業所との連携
  - ・他法人の相談支援事業所、紫野授産所内の相談支援事業所と連携し、個別支援計画の作成を行った。また、日頃の利用者の様子や状況の変化などは相談支援事業所等と情報共有した。
- ④ 地域における公益的取り組み
  - ・車椅子の貸し出しについては、今年度は希望がなかった。
  - ・授産所と同じ町内から地蔵盆のおやつに「さくさく工房」のクッキーを取り扱っていただいた。
  - ・「京都市紫野児童館」のハロウィンイベントで、子どもたちが「さくさく工房」にお菓子をもらいに来る際のクッキーを無償提供している。
  - ・ノートルダム女子大学において、北部自立支援協議会の ND 協働プロジェクトに参加し、学生との交流、学内での販売を実施した。
  - ・ほっとはあとセンターを通じ、3か所の子ども食堂から毎月定期的にクッキーの受注を継続受注している。

#### (5) 情報

- ・季刊誌については、生活介護と共通。
- ・ソーシャルネットワーキングサービスについては、Facebook ページと Instagram の活用を継続。「さくさく工房」の活動を中心に、Facebook や Instagram で取り組みや店舗情報を紹介。特に出展のお知らせやイベント中の様子、セール情報、作業の様子等をリアルタイムに顧客へ発信することができた。Instagram のフォロワー数が 1000 の大台に乗った。ますます多くの人に「さくさく工房」の最新情報を提供することが可能である。

#### (6) 育成

- ・生活介護と共通

### **(7) 地域との交流・連携**

・地域交流の機会となる大きなイベントである「北区民ふれあいまつり」、北区の福祉にかかわる人たちが多く集まる「FUNAOKA STANDARD」両企画に出店販売した。

7月の「新大宮商店街夏まつり」にも継続出店している。

・近隣の商店・住民等で作る町おこしのつながり「北大路テラスネットワーク」に引き続き参画した。当年度からは授産所所長が副会長を拝命し、ネットワークの運営にもかかわっている。

・北区船岡山公園内で、公園の在り方を考える事業を展開している一級建築士事務所の事業の一環で、毎月第3日曜日に開催される「船岡山オープンパーク」への出店販売を継続した。

・紫野包括支援センターの「大人の寺子屋」と題した企画が3月にはリニューアルした店舗と前庭にて開催され、「ウクレレとギター」の演奏を実施して地域の方や通行人らの見物があり賑わった。

### **(8) 施設設備 取組結果**

・「さくさく工房」店舗の大規模改修工事を実施した。

・ノートパソコンをリースし、事務効率をアップした。

## **3. 京都市北合同福祉センター**

### **(1) 維持管理 取組結果**

#### **① 京都市北合同福祉センター設備点検の実施**

・消防設備点検及び所轄消防署への報告、エレベーター定期点検、受水槽定期点検及び清掃、水質検査、電気設備の定期的な点検、自動ドアの定期的な点検、業者等と綿密な連携をしながら滞りなく実施している。

法定点検で指摘事項が出ており、京都市の担当部署と協議し、修繕をすすめてゆく。

#### **② 清潔な建物管理の実施**

・毎日の清掃、年度に4回実施する定期清掃により衛生的な環境を整えた。

#### **③ 警備会社と連携し施設の防犯に努める**

・特に問題なし

### **(2) 各館及び地域との交流・連携 取組結果**

#### **① 館長会の実施**

・共同防火管理協議会、各館の近況報告、維持管理についての報告、情報の共有を行った。  
・年2回合同避難訓練を実施している。北消防署大徳寺出張所の指導のもと、実際に火災が発生したことを想定した、館内の利用者も含めた避難訓練を行い、火災に備えた。

#### **② 交流事業の開催**

「大人の寺子屋」が「さくさく工房」店舗・前庭で実施された。

# 2024年度「京都市紫野障害者授産所」利用者満足度調査

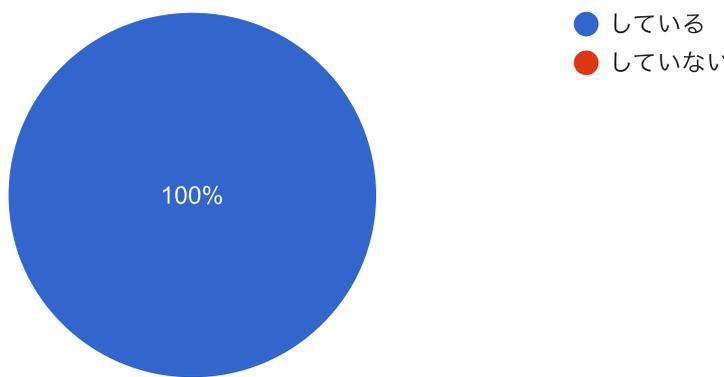
19件の回答

[分析を公開](#)

職員は、きちんと挨拶（あいさつ）していますか？

 コピー

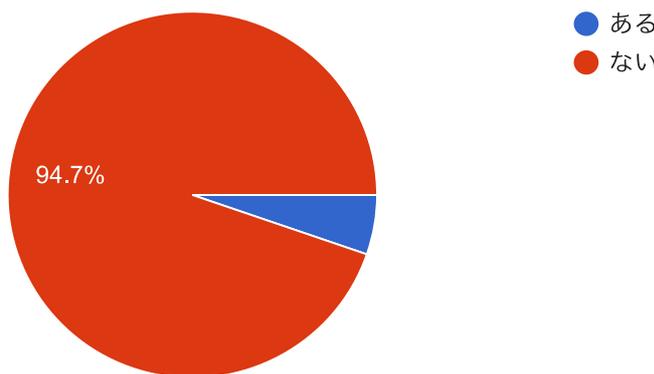
19件の回答



職員の身だしなみで清潔感がないなど嫌な思いをしたことがありますか？

 コピー

19件の回答



「ある」をお答えになった方にお聞きします。「嫌な思いをされたのは、どんな時ですか？具体的にあれば下記記入欄にお願いします。」

0件の回答

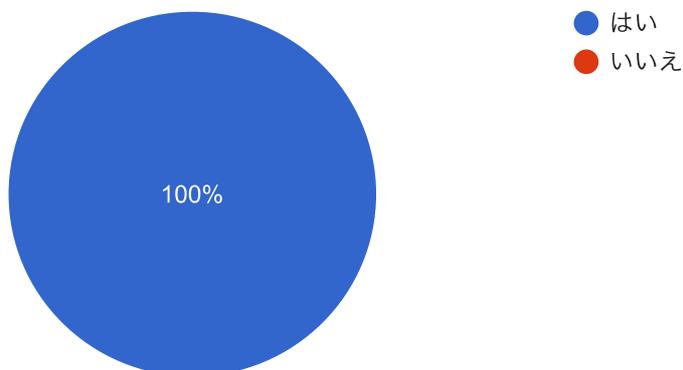
この質問にはまだ回答がありません。



職員は日常的に声をかけたり、話しかけたりしていますか？

コピー

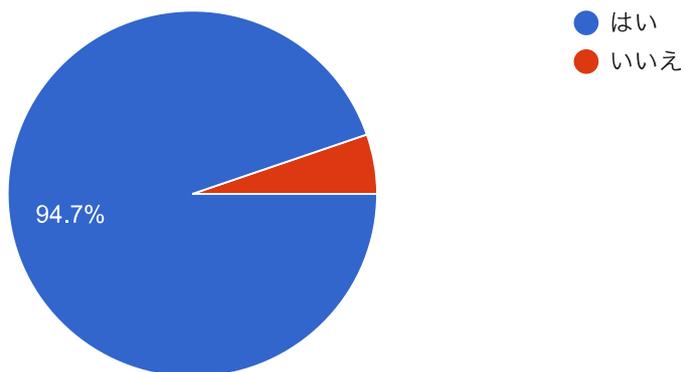
19 件の回答



職員（所長含む）は話を聞いてほしいときに相談に応じてくれますか？

コピー

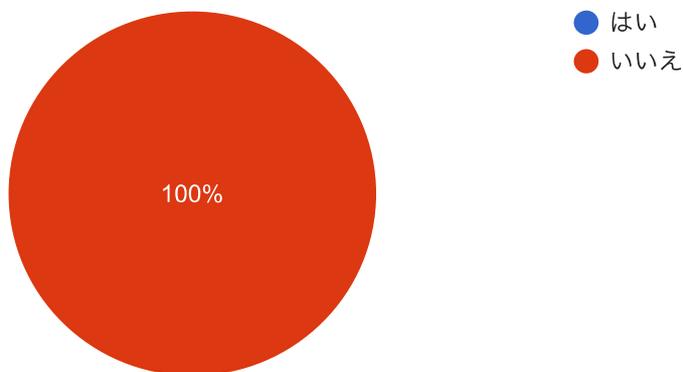
19 件の回答



あなたは、職員から「叩く・つねる」などの体罰を受けたことがありますか？

コピー

19 件の回答



「ある」とお答えになった方にお聞きします。具体的にどういったことを受けましたか？

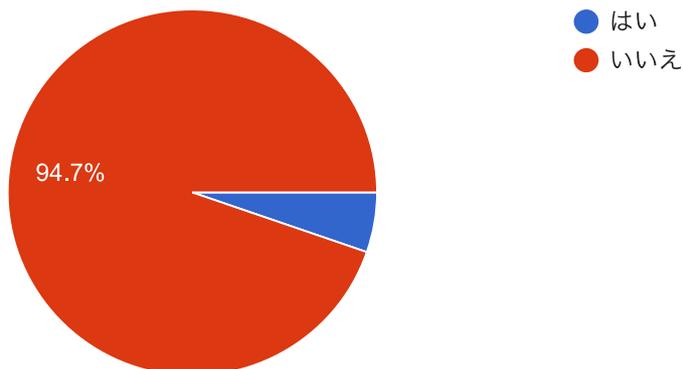
0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

あなたは、職員に無視をされたことがありますか？



19 件の回答



「ある」とお答えになった方にお聞きします。具体的にどういった場面でしたか？

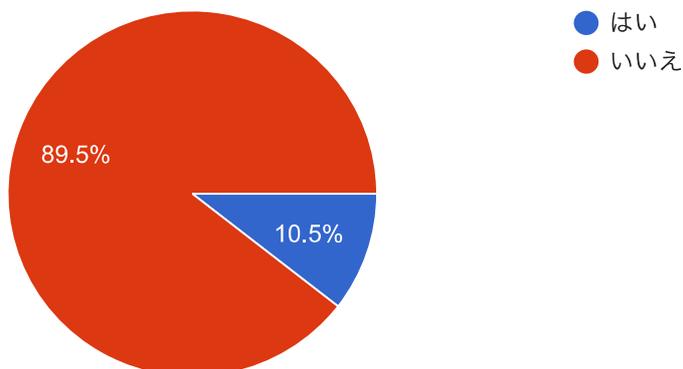
1 件の回答

仕事中"すみませーん"と質問した時に、職員の方に対応してもらえなかった

あなたは、職員に対し「不公平」だと感じたことがありますか？



19 件の回答



「はい」とお答えになった方にお聞きします。具体的にどういった内容ですか？

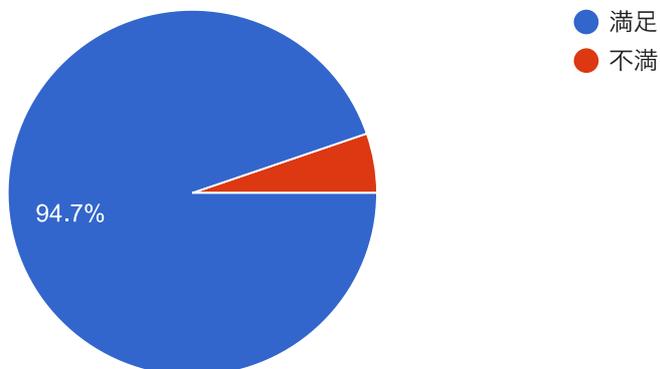
0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

あなたの利用している施設設備環境（トイレ、食堂、活動場所）に満足していますか？



19件の回答



「不満」だとお答えになった方にお聞きします。具体的にどの設備が不満ですか？

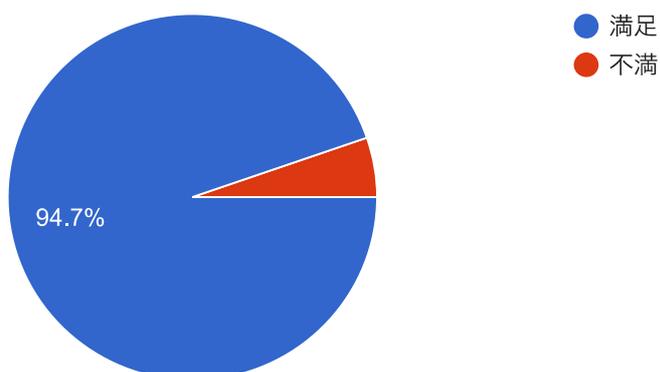
1件の回答

トイレや部屋の臭いがきになる

あなたは授産所での日中活動（さくさく工房もしくは菜の花での活動）について満足していますか？



19件の回答



「不満」だとお答えになった方にお聞きします。具体的にどのようなことが不満ですか？

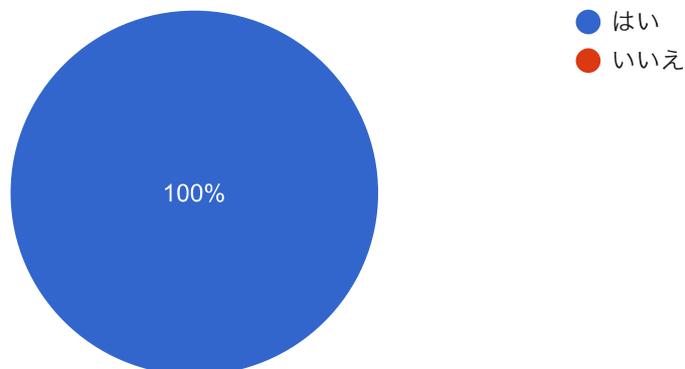
1件の回答

仕事内容が薄い

ご家族の皆様へ質問します。職員は、授産所を利用されているご本人の様子を伝えていますか？



17件の回答



授産所に対しご意見があれば何でもお聞かせください。（自由記述）

7件の回答

タイムアウトすると思いますので、別途、メールにアタッチして送ります。  
（今週中には送ります）

いつも大変お世話になり誠にありがとうございます。御存じの様に、本人から聞き出すことは出来ない為、月に1度いただくお電話の内容、本人が帰宅した時の様子等から、私なりの回答をさせていただきました。

お世話になりありがとうございます。卒業された[REDACTED]様にもお世話になりました。

職員さん皆やさしく接して頂き喜んでいきます。毎日楽しく通所させて頂いています。いつもありがとうございます。毎日行ける所があってありがたいです。

毎日楽しみにしています  
喜んで行ってくれることを何よりありがたいです

お手洗いが2つ有るが、休けい時などに利用する利用者の方々に混み合うらしく、待っていないといけない事もしばしば（と聞こえます）その様な時はカフェ（お店）のトイレも使うなど柔軟な対応をお願い致したく思います。

毎日、今日も楽しかった～と帰ってきます。いつもお世話になりまして、ありがとうございます。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - [フォームのオーナーに問い合わせる](#) - [利用規約](#) - [プライバシー ポリシー](#)

このフォームが不審だと思われる場合 [報告](#)

# Google フォーム

## 京都市紫野障害者授産所区分 資金収支計算書

(自) 2024年 4月 1日 (至) 2025年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入			
私営支委事業収入	[ 5,800,000]	[ 7,177,433]	[△ 377,433]
製菓事業収入	( 3,000,000)	( 6,099,471)	(△ 99,471)
製菓事業収入(課税)	5,870,000	5,878,783	△ 8,783
製菓事業収入(不課税)	330,000	420,688	△ 90,688
卜請事業収入(授産所)	( 800,000)	( 1,077,959)	(△ 277,959)
卜請事業収入(授産所)(課税)	790,000	1,077,959	△ 287,959
卜請事業収入(授産所)(不課税)	10,000	0	△ 10,000
障害福祉サービス等事業収入	[ 62,530,300]	[ 61,710,104]	[ 820,196]
自立支援給付費収入	( 54,420,000)	( 52,966,059)	( 1,453,941)
介護給付費収入	26,230,000	25,402,960	827,040
訓練等給付費収入	27,860,000	27,495,457	364,543
計画相談支援給付費収入	230,000	66,662	163,338
その他の事業収入	( 8,160,000)	( 8,746,046)	(△ 586,046)
補助金事業収入(公費)不課税	0	405,521	△ 405,521
受託事業収入(公費)課税	8,090,000	8,274,874	△ 184,874
その他の事業収入(課税)	60,000	64,650	△ 4,650
その他の事業収入(不課税)	10,000	0	△ 10,000
經常経費寄附金収入	[ 10,000]	[ 0]	[ 10,000]
受取利息配当金収入	[ 10,000]	[ 4,578]	[ 5,422]
その他の収入	[ 1,160,300]	[ 1,639,633]	[△ 479,333]
受入研修費収入	230,300	368,600	△ 138,300
雑収入	( 920,000)	( 1,271,033)	(△ 351,033)
雑収入(課税)	910,000	1,270,903	△ 360,903
雑収入(不課税)	10,000	130	△ 120,000
事業活動収入計(1)	70,550,000	70,521,745	28,255
事業			
活			
人件費支出	[ 48,020,000]	[ 47,869,525]	[ 150,475]
職員給料支出	( 26,320,000)	( 26,198,369)	( 121,631)
職員給料支出(課税)	860,000	378,340	481,660
職員給料支出(不課税)	25,460,000	25,820,029	△ 360,029
職員賞与支出	8,250,000	8,280,263	△ 30,263
非常勤職員給与支出	( 6,250,000)	( 6,232,664)	( 17,336)
非常勤職員給与(課税)	40,000	230,220	△ 190,220
非常勤職員給与(不課税)	6,210,000	6,002,444	207,556
退職給付支出	820,000	697,116	122,884
法定経理費支出	6,430,000	6,446,108	△ 16,108
事業費支出	[ 3,900,000]	[ 3,642,428]	[ 257,572]
保健衛生費支出	170,000	63,625	106,375
被服費支出	10,000	3,630	6,370
教養娯楽費支出	170,000	76,919	93,081
本人支給金支出	80,000	67,000	13,000
水道光熱費支出	( 780,000)	( 857,647)	(△ 77,647)
電気料	680,000	825,785	△ 145,785

京都市紫野障害者授産所区分 資金収支計算書

(自) 2024年 4月 1日 (至) 2025年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
動 に よ る 収 支	ガス料	50,000	89,617	10,383
	上下水道料	50,000	42,865	7,735
	消耗器具備品費支出	420,000	392,367	27,033
	保険料支出	250,000	211,798	38,204
	賃借料支出	1,170,000	1,245,136	△ 75,136
	教育指導費支出	460,000	239,983	220,017
	車輦費支出	( 940,000)	( 414,060)	(△ 74,030)
	燃料油費	310,000	414,060	△ 104,060
	その他の車両費	30,000	0	30,000
	交通費	0	250	△ 250
	雑支出	( 50,000)	( 39,415)	( 10,585)
	雑支出(課税)	10,000	17,415	△ 7,415
	雑支出(非課税)	10,000	0	10,000
	雑支出(不課税)	30,000	22,000	8,000
	出 事務費支出	[ 11,800,000]	[ 11,843,424]	[△ 43,424]
	福利厚生費支出	( 320,000)	( 332,271)	(△ 12,271)
	福利厚生費(課税)	280,000	290,211	△ 30,211
	福利厚生費(不課税)	60,000	42,060	17,940
	旅費交通費支出	33,000	52,430	△ 22,430
	研修研究費支出	250,000	121,637	128,413
事務消耗品費支出	210,000	127,618	82,386	
印刷製本費支出	280,000	284,477	△ 4,477	
水道光熱費支出	500,000	504,033	△ 4,033	
修繕費支出	440,000	431,161	8,839	
通信運搬費支出	230,000	205,610	24,390	
会議費支出	20,000	0	20,000	
広報費支出	30,000	13,700	11,300	
業務委託費支出	7,750,000	7,891,339	△ 141,339	
手数料支出	70,000	147,109	△ 77,109	
賃借料支出	70,000	66,336	3,604	
租税公課支出	630,000	678,000	△ 48,000	
保守料支出	360,000	399,193	△ 39,193	
諸会費支出	( 50,000)	( 86,000)	( 4,000)	
諸会費支出(不課税)	30,000	86,000	4,000	
雑支出	( 20,000)	0	( 20,000)	
雑支出(課税)	15,000	0	15,000	
雑支出(不課税)	5,000	0	5,000	
就労支援事業支出	7,010,000	7,343,980	△ 333,980	
就労支援事業販売原価支出	6,890,000	6,698,131	231,869	
就労支援事業製造原価支出	5,830,000	5,698,121	231,869	
就労支援事業販管費支出	1,180,000	1,745,849	△ 565,849	
支払利息支出	[ 20,000]	[ 7,354]	[ 12,936]	

## 京都市紫野障害者授産所区分 資金収支計算書

(自) 2024年 4月 1日 (至) 2025年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)
施設整備等に よる 収入	その他の支出	920,000	1,269,781	△ 349,781
	雑支出	920,000	1,269,781	△ 349,781
	事業活動支出計(2)	71,670,000	71,960,202	△ 290,202
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 1,120,000	△ 1,429,457	308,457
施設整備等に よる 支出	固定資産売却収入	100,000	100,000	0
	直轄運搬具売却収入	100,000	100,000	0
	その他の施設整備等による収入	0	13,210	△ 13,210
	長期前払費用売却収入	0	13,210	△ 13,210
	施設整備等収入計(4)	100,000	113,210	△ 13,210
	固定資産取得支出	8,240,000	8,222,236	17,764
	建物取得支出	5,000,000	6,134,783	△ 1,134,783
	構築物取得支出	1,510,000	1,065,967	444,033
	器具及び備品取得支出	1,730,000	1,020,486	709,514
	ファイナンス・リース債務の返済支出	90,000	84,025	5,975
施設整備等支出計(5)	8,330,000	8,306,261	23,739	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 8,230,000	△ 8,193,051	△ 36,949	
その他 の 活動 に よる 収入	積立資産取崩収入	8,750,000	8,750,000	0
	人件費積立資産取崩収入	1,200,000	1,200,000	0
	修繕積立資産取崩収入	5,220,000	5,220,000	0
	備品等購入積立資産取崩収入	1,130,000	1,130,000	0
	工賃変動積立資産取崩収入	200,000	200,000	0
	拠点区分間繰入金収入	7,510,000	6,920,000	590,000
	その他の活動収入計(7)	16,360,000	15,670,000	690,000
	拠点区分間繰入金支出	7,010,000	6,790,000	220,000
その他の活動支出計(8)	7,010,000	6,790,000	220,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	9,350,000	8,880,000	470,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△ 741,508	741,508	
前期末支払資金残高(12)	62,170,865	62,170,865	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	62,170,865	61,429,357	741,508	

京都市紫野障害者授産所区分 事業活動計算書

(自) 2024年 4月 1日 (至) 2025年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	就労支援事業収益	[ 7,177,430 ]	[ 7,770,518 ]	[△ 593,088]
	製菓事業収益	( 6,099,471 )	( 6,663,473 )	(△ 563,999)
	製菓事業収益(課税)	5,678,782	6,162,089	△ 483,307
	製菓事業収益(不課税)	420,688	451,381	△ 70,693
	下請事業収益(授産所)	( 1,077,959 )	( 1,117,046 )	(△ 39,087)
	下請事業収益(授産所)(課税)	1,077,959	1,117,046	△ 39,087
	障害福祉サービス等事業収益	[ 61,710,104 ]	[ 57,016,079 ]	[ 4,694,025 ]
	日立支援給付費収益	( 52,965,059 )	( 47,661,175 )	( 5,303,884 )
	介護給付費収益	25,432,350	24,719,954	682,396
	訓練等給付費収益	27,495,457	22,821,517	4,674,440
	計画相談支援給付費収益	66,652	120,204	△ 53,552
	利用者負担金収益	0	6	△ 6
	その他の事業収益	( 5,745,345 )	( 9,354,898 )	(△ 609,953)
	補助金事業収益(公費)課税	0	1,154,474	△ 1,154,474
	補助金事業収益(公費)不課税	405,521	0	405,521
	受託事業収益(公費)課税	8,374,874	8,098,874	176,000
	その他の事業収益(課税)	64,650	91,550	△ 26,900
	サービス活動収益計(1)	55,857,534	64,786,585	△ 8,929,051
	サ ー ビ ス 活 動 増 減	人件費	[ 47,720,525 ]	[ 45,792,392 ]
職員給料		( 26,198,369 )	( 26,455,423 )	(△ 257,054)
職員給料(課税)		378,340	359,140	△ 19,200
職員給料(不課税)		25,820,029	25,596,283	223,746
職員賞与		5,485,288	5,715,134	△ 229,846
賞与引当金繰入		2,662,000	2,466,410	205,590
非常勤職員給与		( 6,232,664 )	( 4,222,121 )	( 2,010,543 )
非常勤職員給与(課税)		230,220	84,048	146,172
非常勤職員給与(不課税)		6,002,444	4,138,073	1,864,371
退職給付費用		397,116	315,979	△ 81,137
法定福利費		6,445,108	6,127,272	317,836
事業費		[ 3,642,428 ]	[ 2,864,105 ]	[ 778,323 ]
保健衛生費		63,625	68,282	△ 4,657
被服費		3,630	0	3,630
教養娯楽費		76,919	117,908	△ 40,989
本人交礼金		67,000	83,200	△ 16,200
水道光熱費		( 387,647 )	( 763,470 )	( 375,823 )
電気料		805,765	674,288	131,477
ガス料		39,817	42,072	△ 2,255
上下水道料	42,265	46,210	△ 3,945	
消耗器具備品費	392,967	315,485	77,482	
保潔料	211,796	184,600	27,196	
賃借料	1,245,136	557,380	687,756	
教育指導費	239,953	526,929	△ 286,976	

京都市紫野障害者授産所区分 事業活動計算書

(自) 2024年 4月 1日 (至) 2025年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の 部  費 用	車輦費	( 414,060)	( 408,504)	( 5,556)
	燃料油脂費	414,060	408,504	5,556
	交通費	250	0	250
	雑費	( 39,415)	( 37,287)	( 2,128)
	雑費(課税)	17,415	16,587	828
	雑費(不課税)	22,000	20,700	1,300
	事務費	[ 11,843,424]	[ 10,657,564]	[ 1,185,860]
	福利厚生費	( 332,271)	( 286,963)	( 45,308)
	福利厚生費(課税)	290,211	202,222	87,989
	福利厚生費(不課税)	42,060	84,741	△ 42,681
	旅費交通費	52,480	52,518	△ 88
	研修研究費	181,587	141,599	△ 20,112
	事務消耗品費	127,615	177,748	△ 50,134
	印刷製本費	284,277	278,934	△ 7,543
	水道光熱費	601,033	619,259	△ 18,226
	修繕費	431,161	647,339	△ 216,178
	通信運送費	205,610	194,623	△ 10,987
	広報費	18,700	18,700	0
	業務委託費	7,891,328	6,650,636	△ 1,240,703
	手数料	147,109	144,763	△ 2,346
	保険料	0	250	△ 250
	賃借料	66,386	94,611	△ 28,215
	租税公課	678,500	638,800	△ 139,700
	保守料	899,196	826,720	△ 72,476
	諸会費	( 86,000)	( 86,000)	( 0)
	諸会費(不課税)	86,000	86,000	0
	就労支援事業費用	7,311,421	7,666,444	△ 255,023
就労支援事業販売原価	5,665,572	5,754,333	△ 218,731	
期首製商棚卸高	[ 34,489]	[ 41,835]	[△ 7,386]	
当期就労支援事業製造原価	5,553,393	5,775,337	△ 223,544	
期末製商棚卸高	[ 22,310]	[ 34,489]	[△ 12,179]	
就労支援事業販管費	1,745,849	1,782,141	△ 36,292	
減価償却費	[ 978,274]	[ 839,112]	[ 137,162]	
国庫補助金等特別積立金取崩額	[△ 3,215]	[ 0]	[△ 3,215]	
サービス活動費用計(2)	71,450,557	67,719,564	△ 3,731,293	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 2,603,323	△ 2,932,969	△ 329,646	
サ ー ビ ス 活	受取利息配当金収益	[ 4,575]	[ 581]	[ 4,197]
	その他のサービス活動外収益	[ 1,539,633]	[ 1,273,726]	[ 265,907]
	受人研修費収益	368,603	209,000	159,603
	雑収益	( 1,271,033)	( 1,064,726)	( 206,307)
	雑収益(課税)	1,270,993	1,064,362	206,541
雑収益(不課税)	130	364	△ 234	

京都市紫野障害者授産所区分 事業活動計算書

(自) 2024年 4月 1日 (至) 2025年 3月31日

社会福祉法人京都総合福祉協会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
動 外 増 減 の 部	サービス活動外収益計(4)	1,644,221	1,274,107	370,104		
	支払利息	[ 7,054]	[ 3,756]	[ 3,308]		
	その他のサービス活動外費用	[ 1,269,781]	[ 1,201,531]	[ 68,250]		
	差損失	1,269,781	1,201,531	68,250		
	サービス活動外費用計(5)	1,276,835	1,205,287	71,558		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		367,386	68,820	298,566		
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△ 2,235,957	△ 2,864,149	628,192		
特 別 増 減 の 部	固定資産売却益	[ 99,999]	[ 0]	[ 99,999]		
	車輛運搬具売却益	99,999	0	99,999		
	拠点区分間繰入金収益	[ 6,920,000]	[ 4,390,000]	[ 2,530,000]		
	特別収益計(8)	7,019,999	4,390,000	2,629,999		
	固定資産売却損・処分損	[ 1]	[ 3]	[△ 2]		
	建物売却損・処分損	1	0	1		
	器具及び備品売却損・処分損	0	3	△ 3		
	国庫補助金等特別積立金積立額	[ 144,000]	[ 0]	[ 144,000]		
	拠点区分間繰入金費用	[ 6,790,000]	[ 6,100,000]	[ 690,000]		
	特別費用計(9)	6,934,001	5,100,003	1,833,998		
特別増減差額(10)=(8)-(9)		85,998	△ 710,003	796,001		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 2,149,969	△ 3,574,152	1,424,183		
繰 越		前期繰越活動増減差額(12)	55,025,270	65,379,422	△ 354,152	
越		当期繰越活動増減差額(13)=(11)-(12)	62,875,311	61,805,270	1,070,041	
活 動 差 額 の 部		基本金取崩額(14)	[ 0]	[ 0]	[ 0]	
動		その他の積立金取崩額(15)	[ 8,750,000]	[ 3,220,000]	[ 5,530,000]	
増		人件費積立金取崩額	1,200,000	2,000,000	△ 800,000	
減		修繕積立金取崩額	6,230,000	1,000,000	5,230,000	
差		備品等購入積立金取崩額	1,130,000	220,000	910,000	
額		工賃変動積立金取崩額	200,000	0	200,000	
の		その他の積立金積立額(16)	[ 0]	[ 0]	[ 0]	
部		次期繰越活動増減差額	(17)=(13)+(14)-(15)-(16)	71,635,311	66,025,270	6,600,041

京都市紫野障害者授産所区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

社会福祉法人京博総合福祉協会

(単位：円)

勘定科目	資産の部			増減	勘定科目	負債の部		
	当年度末	前年度末	増減			当年度末	前年度末	増減
総勘定資産	70,547,120	67,574,420	2,972,700	流動負債	11,599,476	7,850,827	3,548,649	
現金預金	5,217,050	42,040,318	△ 36,787,622	事業未払金	8,287,166	4,740,530	3,546,627	
受取未収金	13,464,550	12,354,519	800,035	その他の未払金	61,709	54,182	△ 2,473	
受取補助金	144,609	528,000	△ 384,000	1年以上経過予定リース債務	84,039	55,039	0	
商品・製品	22,913	34,409	△ 13,179	未払費用	276,000	147,000	129,000	
原価率	442,618	397,278	44,728	預り金	1,300	510	610	
立替金	1,118,700	940,555	178,045	職員預り金	7,590	0	7,590	
拠点区分間貸付金	49,527,644	11,385,261	38,142,683	前受金	19,822	19,577	245	
固定資産	47,372,909	43,860,159	△ 3,517,250	賞与引当金	2,662,000	2,795,000	△ 133,000	
その他の固定資産	47,372,909	43,860,159	△ 3,517,250	固定負債	211,415	295,440	△ 84,025	
建物	5,187,039	3,454,558	1,712,481	リース債務	211,415	295,440	△ 84,025	
構築物	1,350,076	0	1,350,076	負債の部合計	11,610,891	8,146,267	3,464,624	
車両運搬具	2	3	△ 1	純資産の部				
器具及IT機器	5,291,048	1,731,610	3,559,438	国庫補助金等特別預立金	140,737	2	140,735	
有形リース資産	76,931	90,599	△ 13,668	国庫補助金等特別預立金	140,737	2	140,735	
無形リース資産	215,525	232,483	△ 16,958	その他の積立金	34,543,040	43,263,040	△ 8,750,000	
積立資産	24,543,040	43,233,040	△ 18,690,000	その他の積立金	34,543,040	43,263,040	△ 8,750,000	
人件費	2,303,000	3,500,000	△ 1,197,000	人件費	2,300,000	3,500,000	△ 1,200,000	
修繕	9,763,000	16,000,000	△ 6,237,000	修繕	9,780,000	15,000,000	△ 5,220,000	
消耗品等購入	12,243,000	13,370,000	△ 1,127,000	消耗品等購入	12,240,000	13,370,000	△ 1,130,000	
移行時特別	4,100,000	4,100,000	0	移行時特別	4,100,000	4,100,000	0	
工賃運搬	0	200,000	△ 200,000	工賃運搬	0	200,000	△ 200,000	
設備等整備	5,123,040	6,123,040	△ 1,000,000	設備等整備	6,123,040	5,123,040	0	
売却前払費用	38,250	31,650	△ 6,600	次期繰越活動増減差額	71,325,311	65,025,270	6,300,041	
				(うち当新百働増減差額)	△ 2,145,259	△ 3,574,152	1,424,193	
資産の部合計	117,920,029	116,464,579	1,455,450	純資産の部合計	106,309,138	106,518,312	△ 2,009,174	
				負債及び純資産の部合計	117,920,028	116,434,573	1,485,455	

187

## 計算書類に対する注記（京都市紫野障害者授産所）

## 2. 重要な会計方針

## (1) 資産の計量基準及び評価方法

- ・有形資産の評価方法は、最終仕入原価法による原価法による。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

## ◇有形固定資産：定額法による減価償却を実施する。

- ・平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額を取得価額の10%として償却を行い、耐用年数到来後も使用する場合には備忘価額(1円)まで償却する。
- ・平成19年4月1日以降に取得したものについては、減価償却累計額が当該資産の取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却する。

## ◇無形固定資産：定額法による減価償却を実施する。

- ・残存価額は0円とし、償却累計額が当該資産の取得価額に達するまで償却する。

## ◇リース資産

- ・ファイナンス・リース取引：所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産。リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。ただし、重要性が乏しいものについては賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理による。

## (3) 引当金の計上基準

## ◇賞与引当金

- ・職員に対する賞与の支給に備えるため、当該支給予定額のうち当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
- ・令和7年3月に一時金として支払われる福祉・介護職員処遇改善加算および特定処遇改善加算支給額の未執行分（令和6年10月から令和7年3月まで）を賞与引当金に計上している。

## ◇徴収不能引当金

- ・なし

## (4) 消費税等の会計処理

- ・消費税等の会計処理は、税込方式による。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 3. 採用する退職給付制度

## ◇法人独自の退職給付制度

- ・社会福祉施設職員等退職手当共済法の適用を受けることが出来ない職員に対して支給される額で、年度末における同共済法の定める所により算出し、交付される額に準じて算出した額による

## ◇京都社会福祉事業企業年金基金の実施する確定給付企業年金制度

## ◇独立行政法人福祉医療機構の実施する退職給付制度

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

## (1) 京都市紫野障害者授産所拠点計算書類（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

## (2) 拠点区分事業活動明細書（別紙3①）

- ア 就労継続支援B型事業
- イ 生活介護事業
- ウ 京都市北合同福祉センター
- エ 特定相談支援事業

## (5) 拠点区分資金収支明細書（別紙5①）は省略している。

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分による国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	13,178,942	4,011,933	9,167,009
構築物	1,088,967	8,831	1,080,136
車両運搬具	2,562,170	2,562,163	0
器具及び備品	7,635,318	5,345,270	2,290,048
有形リース資産	100,343	28,412	71,931
合計	24,565,740	11,961,644	12,604,096

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			
合計			

10. 満期保有目的の債券の承認並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の承認並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

	種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし				
合計				

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし